

発信年月日：平成27年8月20日

所属部課	館長	担当職氏名	連絡先	TEL 0837-26-5123
図書館	和田 克博	館長補佐 松永 みゆき		FAX 0837-26-2775
件名	「平成27年度 読み聞かせや家読(うちどく)による子育て活動事業」 柳田邦男氏講演会参加者募集について			

長門市立図書館では家読(うちどく)を推奨しています。そこで今回、自称「家読応援団長」の柳田邦男氏をお招きし、下記講演会を開催する運びとなりました。ノンフィクション作家、評論家としてご活躍の柳田邦男氏に興味のある人だけでなく、子育て中の人にも是非お聞きいただきたい講演ですので、たくさんのご参加をお待ちしています。

なお、家読とは、子どもたちの読書の習慣を家庭にも広げ、家族で同じ時間を共有し感想を話し合うことで、家族の絆を深めていこうとするものです。

**記****1 開催日および内容**

日時 平成27年10月4日(日) 講演14:00~15:50(開場13:00)

※講演終了後にサイン会を予定(講師の著書のみ)

演題 『大人の気づき、子どもの成長 ~絵本・家読は心を育てる特効薬~』

内容 読み聞かせの重要性、「家読(うちどく)」を通して家族内のコミュニケーションを図り、本を通して家族の絆をより強いものにしていくことの大切さ、本と家読の秘めたる力について語っていただきます。

**2 主催** 長門市立図書館

**3 会場** 長門市中央公民館 大講堂

**4 定員** 400人(小学生以上) ※定員に達し次第締め切ります

**5 参加料** 無料

**6 託児有** 託児は無料、保険加入料として当日お子さん1人につき100円をいただきます

※対象：生後6か月から小学校入学前

講演会参加申し込み時にお申し出ください

**7 申込方法** 図書館・教育委員会生涯学習スポーツ振興課・各公民館にある参加申込書に必要な事項を記入のうえ、ご提出ください(電話・ファックス可)。

※参加、託児申込ともに、締切は9月24日(木)です

※詳細は、図書館ホームページをご覧ください

※当日、長門市立図書館本館は休館します

**8 問い合わせ** 長門市立図書館(〒759-4106 長門市仙崎441番地1)

TEL 0837-26-5123 FAX 0837-26-2775

# 柳田邦男 講演会

入場  
無料



日時 10月4日 日

開演 14:00 (受付・開場 13:00~)

サイン会 16:00~  
(講師の著書をお持ちの方はご持参ください)

会場 長門市中央公民館大講堂  
〒759-4101 長門市東深川1326-6  
(駐車場に限りがありますので、相乗り又は公共交通機関をご利用ください)

## 大人の気づき、 ~絵本・家読は心を育てる特效薬~

やなぎだ くにお  
柳田 邦男 氏

—ノンフィクション作家・評論家

人生後半になって、絵本に秘められた深い文学性・芸術性を再発見して以来、「大人たちこそ絵本を」「絵本は人生に3度」「ケータイより絵本を」「絵本は子育てのバイブル」などのキャッチフレーズを創作して、エッセイや全国各地への講演行脚で語りかけつづけている。そのハンドブックとして、写真絵本『みんな、絵本から』（写真・石井麻木、講談社）を刊行。心、いのち、生き方を考える絵本の翻訳にも力を入れ、最近の翻訳絵本に、『コルチャック先生~子どもの権利条約の父』『ヤクーバとライオンⅠ 勇気』『ヤクーバとライオンⅡ 信頼』『でもすきだよ、おばあちゃん』（以上、講談社）、『でも、わたし生きていくわ』（文溪堂）、『少年の木~希望のものがたり』（岩崎書店）、『その手に1本の苗木を~マータイさんのものがたり』（評論社）などがある。

1936年栃木県生まれ。

現代社会の問題をえぐるノンフィクション分野の本来の仕事にも精力を注いでおり、『新・がん50人の勇気』『心の貌 昭和事件史発掘』（以上、文藝春秋）、『人生やり直し読本』（新潮社）、『心の深みへ~「うつ社会」脱出のために』（河合隼雄との共著、講談社）、『大人が絵本に涙する時』『いつも心に音楽が流れていた』『もう一度読みたかった本』（以上、平凡社）などの近著がある。

- 定員 400名 (小学生以上)
- 締切 9/24(木) (定員に達し次第締め切ります)
- 託児有 要申込 (お問合せください)



申込書備付場所及び提出先  
長門市立図書館本館・ゆや分館・市内各公民館  
長門市教育委員会生涯学習スポーツ振興課  
※申込用紙は図書館HPからダウンロードできます

▶ 問合せ・申込み  
長門市立図書館  
TEL0837-26-5123/FAX0837-26-2775  
▶ 主催 長門市立図書館